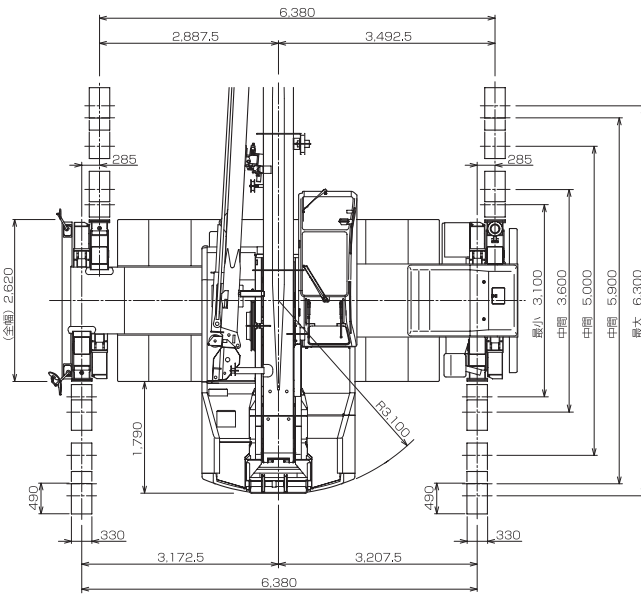
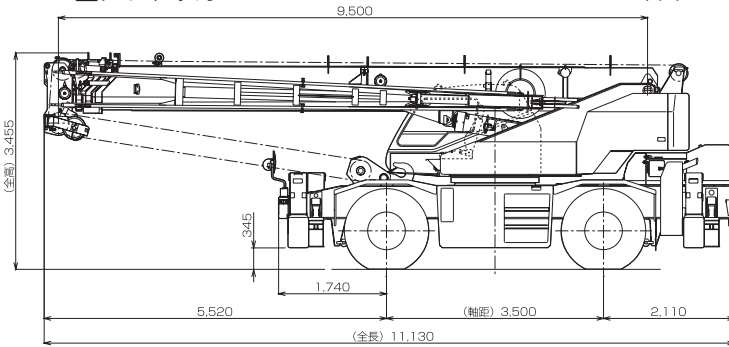


(2) ラフテレーンクレーン GR-250N

◆主要寸法図

X型アウトリガ

(単位：mm)



全装備質量：26.5t

◆定格総荷重表

アウトリガ使用

[ブーム]

単位：(t)

ブーム長さ 作業半径	アウトリガ最大張出 (6.3m)			一周
	9.5m	16.5m	23.5m	30.5m
2.5m	25.0	19.0	12.5	
3.0m	25.0	19.0	12.5	
3.5m	25.0	19.0	12.5	7.0
4.0m	23.0	19.0	12.5	7.0
4.5m	21.2	18.0	12.5	7.0
5.0m	19.4	16.7	12.5	7.0
5.5m	17.8	15.6	11.85	7.0
6.0m	16.3	14.6	11.2	7.0
6.5m	15.1	13.8	10.6	7.0
7.0m	13.7	13.0	10.1	7.0
8.0m		10.55	9.1	7.0
9.0m		8.5	8.2	6.4
10.0m		7.05	7.4	5.9
11.0m		5.85	6.4	5.35
12.0m		4.95	5.5	4.9
13.0m		4.2	4.75	4.5
14.0m		3.6	4.1	4.15
15.0m			3.6	3.85
16.0m			3.15	3.45
17.0m			2.8	3.05
18.0m			2.45	2.7
19.0m			2.15	2.45
20.0m			1.9	2.2
21.0m			1.7	1.95
22.0m				1.75
24.0m				1.4
26.0m				1.15
28.0m				0.95
A (°)	0 ~ 83			

A：ブーム角度の範囲（無負荷時）

[ブーム]

単位：(t)

ブーム長さ 作業半径	アウトリガ中間張出 (5.9m)			一側方
	9.5m	16.5m	23.5m	30.5m
2.5m	25.0	19.0	12.5	
3.0m	25.0	19.0	12.5	
3.5m	25.0	19.0	12.5	7.0
4.0m	23.0	19.0	12.5	7.0
4.5m	21.2	18.0	12.5	7.0
5.0m	19.4	16.7	12.5	7.0
5.5m	17.8	15.6	11.85	7.0
6.0m	16.3	14.6	11.2	7.0
6.5m	15.1	13.8	10.6	7.0
7.0m	13.0	12.6	10.1	7.0
8.0m		9.7	9.1	7.0
9.0m		7.7	8.2	6.4
10.0m		6.3	7.0	5.9
11.0m		5.2	6.0	5.35
12.0m		4.35	5.1	4.9
13.0m		3.7	4.35	4.5
14.0m		3.15	3.8	4.05
15.0m			3.3	3.6
16.0m			2.85	3.15
17.0m			2.5	2.75
18.0m			2.2	2.45
19.0m			1.95	2.2
20.0m			1.7	1.95
21.0m			1.5	1.75
22.0m				1.55
24.0m				1.2
26.0m				0.95
27.9m				0.75
A (°)	0 ~ 83			

A：ブーム角度の範囲（無負荷時）

[アウトリガ使用時の注意]

1. 定格総荷重は、水平堅土上においてクレーンを水平に設置した状態での値で、つり具とフック質量（主巻：220kg、補巻：60kg）を含んだ値です。太線より上はクレーンの強度によって定められ、下はクレーンの安定度によって定められています。
2. 作業半径は、ブームのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準にしてください。
3. ジブ作業は、ブームの長さにかかわらずブームの角度だけを基準にしてください。なお、作業半径は30.5mブームにジブを装着した場合の参考値を示します。
4. シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重よりブームに取り付けられているフックの質量を差し引いた値とし、かつ限度は3.5tです。
5. 自由降下は原則としてフックのみを降下するときに使用してください。やむをえず吊り荷を自由降下する場合には、定格総荷重の1/5を限度とし、急激なブレーキ操作は避けてください。
6. 各ブーム長さにおけるフックのワイヤロープ標準巻掛本数は下表のとおりです。ただし、この掛数以外で使用する場合は、ロープ1本当り主巻3.17以下、補巻3.5t以下としてください。

ブーム長さ	9.5m	16.5m	23.5m	30.5m	ジブ、シングルトップ
巻掛本数	8	6	4	4	1

7. 側方域でのつり上げ性能は、アウトリガ張出幅によって異なります。張出幅に応じた性能で作業をしてください。また、前方・後方域でのつり上げ性能は「アウトリガ最大張出」の定格総荷重ですが、アウトリガ張出幅によってその前方・後方域の範囲(角度 a)が異なります。

張出幅	中間張出 (5.9m)	中間張出 (5.0m)	中間張出 (3.6m)	最小張出(X型) (3.1m)	最小張出(H型) (2.2m)
角度 a°	35	25	15	5	5

